令和3年度 二本松市立旭小学校通信 No.7

あさひっ子だより



発行責任者 校長 菅野芳弘 発行日:令和3年10月20日

「旭っ子フェスティバル」(10/8)大成功!!

10月8日の旭っ子フェスティバルでは、平日にかかわらず、お忙しい中おいでくださり、誠にありがとうございました。さて、今回は、代表委員会を中心とした子どもたち手作りの発表会でした。みんなでアイディアを出し合い、どのグループも協力し合い取り組みました。音楽・ダンス系、劇系、体育系の3つのグループ発表では、それぞれの個性を生かして工夫して一生懸命発表しました。

また、ビッグアートづくりでは、全校生で一人一人分担して、モザイク模様に色を塗りました。一人分では、 どこの何の絵かはわかりませんが、全体を貼り合わせると、一つの大きな絵になるという醍醐味がありました。 みんなの想いをまとめたすばらしい作品でした。

今回のスローガンは「FUTURE ~未来へつなぐ旭っ子~」でした。未来を信じて、どんなことも楽しく乗り越えよう、という子どもたちの想いが伝わったかと思います。ぜひ、お家でも子どもたちの活躍・成長についてお話しいただきたく思います。

















収穫の秋! 稲刈り体験!

10月14日(木)に学校田の稲刈りを体験しました。秋晴れの素晴らしい天気の中、全校児童での稲刈りに挑戦しました。旭っ子フェスティバルの縦割り班ごとにチームを組んで、高学年が鎌を使って稲を刈り、中学年がその稲をまるき(束ね)、低学年がはせがけをしました。稲刈りの指導は、遠藤(本校用務員)さんが分かりやすくお話ししてくださいました。チームの中で役割分担をして、みんなで協力して作業しました。5・6年生のバケツ稲も、お陰様で、豊作です。みんなで収穫したお米を、早く食べたいですね。









学校のホームページもぜひご覧ください

二本松市立旭小学校

₽検索